

学校教育目標「笑顔いっぱい ともに輝く小山台」

# 小山台



学校だより  
7月号  
令和4年6月30日  
横浜市立小山台小学校

<http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/es/koyamadai/>

## こつこつと

校長 椎名 哲也

毎年行う健康診断日が近づいたからなのかもしれませんが、最近のマイブームは週末の散歩です。5月中旬から静かだった田んぼで作業する農家の方を見かけることが多くなり、6月上旬から田植えが一斉に始まりました。田植え機を使って田植えをする農家の方、仲間を募って人力で植えている方など、じっと見ていると田んぼの仕上がり具合に一つ一つ個性がある様子が見られました。たっぴりと水が張られている田んぼがあったり、水がほとんど溜まっていない田んぼがあったりするなど、植え方が違ったり、水の量が違ったり、植える時期も違っていたり、バケツ稲作りしか経験のない自分は、もっと勉強していかなければと思わせられました。田植えをしている農家の方にお話を伺うと、「田植えも忙しいが、秋の収穫に向けて苗を大きく育てていくことが大変だ。」と教えてもらいました。水の量を調整したり、浮草などの雑草を取り除いたり、肥料を蒔いたり…。苗を秋の収穫に向けて大きく育てていくことはとても大変で、毎日しなければならぬことがいくつもあるのだそうです。人手がないので、本当に大変だと言われました。台風などの悪天候を乗り越えていかなければならぬことも考えると、収穫まで大変な米作りに取り組む農家の方々に感謝の気持ちでいっぱいになりました。



毎日、こつこつと作業に取り組むことと、子どもたちが学校で学習を積み重ねていくことはとても似ているように思います。本校では「自ら課題に粘り強く取り組む姿勢」「コミュニケーション能力」「協働して課題解決する力」を醸成していくことを教育活動全体で取り組んでいます。もうすぐ夏休みが始まりますが、この期間を上手に活用して「見通しをもって前期後半の学習に臨めるように予習すること」「作文など、作品作りにこつこつと粘り強く取り組むこと」など、自分で計画を立て、時間をかけて自分の目標に向かって歩んでほしいです。

自分の目標に向かって歩むためには、健康を維持し続けることも大切です。日々の学習と共に健康を維持できるように、適度な運動や毎日の食事・睡眠を大切にして、リズムよく夏休みを過ごして行ってほしいです。暑さを乗り越え、8月29日に達成感に満ちた元気な姿を見せてほしいです。